

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状 取得指定科目			備 考
		必修	選択	自由					
(共通基礎科目) 18単位以上を選択履修									
禅のこころ	1年以上		2		R				
ボランティア論	1年以上		2		R or SR				
福祉と経済	1年以上		4		R or SR				H30年度まで履修可
人間と宗教	1年以上		4		R				
生命の科学	1年以上		4		R or SR				
現代社会を見る眼	1年以上		4		R or SR				H30年度まで履修可
法の基礎(日本国憲法を含む)	1年以上		4		R or SR				
歴史を見る眼	1年以上		4		R or SR				H28年度まで履修可
コミュニケーション英語	1年以上		2		SR				
基礎英作文	1年以上		2		SR				H18年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		2		SR				H26年度まで履修可
スポーツ(バレーボール)	1年以上		1		SR				H29年度まで履修可
スポーツ(バードゴルフ)	1年以上		2		SR				H26年度まで履修可
スポーツ(バードゴルフ)	1年以上		1		SR				H28年度のみ履修可
スポーツの心理学	1年以上		2		SR				
健康科学	1年以上		2		R				
人間と教育	1年以上		4		R or SR				
観光と文化	1年以上		4		R or SR				H28年度まで履修可
子どもと社会	1年以上		4		R or SR				H30年度まで履修可
科学的な見方・考え方	1年以上		4		R or SR				
福祉と生活	1年以上		2		R				H27年度まで履修可
情報処理 I	1年以上		2		R or SR				
特講(現代社会論)	1年以上		1		S				H27年度のみ履修可
基礎演習	1年以上		1		S				
政治学の基礎	1年以上		2		R or SR				
人権と福祉	1年以上		1		S				
社会福祉学入門	1年以上		1		R or SR				
特講(子どもの貧困)	1年以上		1		S				
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		10		-				
(専門必修科目) 18単位必修									
心理学概論	1年以上	4			R or SR				
福祉心理学	1年以上	2			R or SR				
生涯発達心理学	1年以上	4			R or SR				
臨床心理学	2年以上	4			R or SR				
社会心理学	1年以上	2			R or SR				
心理学研究法 I	2年以上	2			R or SR				
(専門選択必修科目) 2単位以上選択履修									
心理学実験 I	1年以上		2		SR				
心理学実験 II	1年以上		2		SR				
(専門選択科目 A 群) 34単位以上を選択履修(ただし、専門選択必修科目で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目 A 群の単位数に含めます)									
ライフサイクルと福祉心理学	1年以上		1		S				
心理学研究法 II	2年以上		2		SR				
認知心理学	2年以上		4		R or SR				
人格心理学	1年以上		4		R or SR				
学習心理学	2年以上		2		R or SR				
教育心理学	1年以上		2		R or SR				
環境心理学	2年以上		2		R or SR				

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状			備考
		必修	選択	自由		取得指定科目			
家族心理学	1年以上		2		R or SR				
産業心理学	1年以上		2		SR				
児童青年心理学	1年以上		4		R or SR				
老年心理学	1年以上		4		R or SR				
障害児の心理	2年以上		4		R or SR				
心理アセスメント	1年以上		2		R or SR				
心理療法	2年以上		4		R or SR				
心理療法各論	2年以上		1		R				
犯罪非行心理学	2年以上		2		SR				
産業カウンセリング I	2年以上		1		S				
産業カウンセリング II	2年以上		1		S				
カウンセリング I	1年以上		1		S				
カウンセリング II	1年以上		1		S				
カウンセリング III	2年以上		1		S				
カウンセリング演習 I	2年以上		1		S				
カウンセリング演習 II	2年以上		1		S				
産業心理学	2年以上		1		S				
組織心理学	2年以上		1		S				
人間関係論	1年以上		1		S				
特講・福祉心理学	1年以上		1		S				
卒業研究	4年		8		卒業研究				
<p>(専門選択科目B群) 52単位以上を選択履修(ただし、共通基礎科目、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位は専門選択科目B群の単位数に含めず)</p>									
認知症介護論	1年以上		1		S				H25年度まで履修可
福祉機器論	2年以上		4		R or SR				
社会福祉の基礎	1年以上		1		R or SR				
福祉社会学	1年以上		4		R or SR				
福祉法学	1年以上		4		R or SR				
児童福祉論	1年以上		4		R or SR				
高齢者福祉論	1年以上		4		R or SR				
障害者福祉論	1年以上		4		R or SR				
社会福祉原論(職業指導を含む)	2年以上		4		R or SR				
地域福祉論	2年以上		4		R or SR				
医学一般	2年以上		4		R or SR				
介護概論	2年以上		4		R or SR				
発達障害者の地域支援	1年以上		1		S				
社会保障論	3年以上		4		R or SR				
公的扶助論	3年以上		2		R or SR				
精神保健福祉論 I	2年以上		2		R or SR				
精神保健福祉論 II	2年以上		2		R or SR				
精神保健福祉論 III	3年以上		2		R or SR				
精神保健学	2年以上		4		R or SR				
精神保健福祉援助技術総論	2年以上		4		R or SR				
精神保健福祉援助技術各論	2年以上		4		R or SR				
精神科リハビリテーション学	3年以上		4		R or SR				
精神医学	3年以上		4		R or SR				
福祉思想論	1年以上		2		R				
公衆衛生学	2年以上		4		R				
社会福祉法制	3年以上		4		R or SR				
社会保険論	3年以上		2		R				
NPO論	1年以上		2		R or SR				

授業科目の名称	配当年次	単位数			履修方法	資格・免許状			備考
		必修	選択	自由		取得指定科目			
社会病理学	3年以上		4		R				H23年度まで履修可
国際福祉論	3年以上		4		R				
知的障害者福祉論	2年以上		2		R or SR				
発達障害者の理解と支援	2年以上		2		SR				
福祉用具と生活支援	2年以上		4		R or SR				
リハビリテーション論	2年以上		2		R or SR				
福祉計画法	2年以上		2		R or SR				
ケアマネジメント論	3年以上		4		R or SR				
福祉施設管理論	3年以上		4		R or SR				
社会福祉援助技術論Ⅰ	2年以上		2		R or SR				
社会福祉援助技術論Ⅱ	2年以上		2		R or SR				
社会福祉援助技術論Ⅲ	3年以上		2		R or SR				
社会福祉援助技術論Ⅳ	3年以上		2		R or SR				
就労支援サービス論	3年以上		1		S				
福祉リスクマネジメント	2年以上		4		R or SR				
家族法	2年以上		4		R or SR				
医療・福祉経済論	2年以上		2		R or SR				
人的資源論	2年以上		1		S			H28年度まで履修可	
労働法	3年以上		1		R			H28年度まで履修可	
職場のメンタルヘルス	3年以上		1		R			H28年度まで履修可	
福祉ボランティア活動	1年以上		1		R				
基礎演習	1年以上		1		S				
統計情報を見る眼	2年以上		2		R or SR				
レクリエーション概論	2年以上		2		R or SR			H29年度まで履修可	
レクリエーション実技	3年以上		2		SR			H29年度まで履修可	
レクリエーション事業	3年以上		1		実習科目			H29年度まで履修可	
特別支援教育支援員概論	2年以上		2		SR			H30年度まで履修可	
発達障害者の心理	3年以上		2		R or SR			H30年度まで履修可	
特講・社会福祉学	1年以上/4年		1		S / R				
特講(防災士研修講座)	1年以上		1		S				
単位互換協定にもとづく認定単位	1年以上		20		-				

(注1)精神保健福祉士国家試験受験資格を取得しようとする者は、別に定める規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。認定心理士の資格を取得しようとする者は、日本心理学会の定める認定心理士の規定に従って、科目を履修し単位を修得しなければならない。

産業カウンセラー試験の受験資格を取得しようとする者は、日本産業カウンセラー協会の定める産業カウンセラーの規定に従って、科目を履修し単位を取得しなければならない。

(注2)平成24年4月以降に在学する学生の、専門必修科目、専門選択科目A群の科目については、配当学年を、平成24年度以降入学者適用の表に記載のとおりに変更する。

また、専門必修科目のうち、「心理学実験Ⅰ・Ⅱ」は専門選択必修科目とし1科目2単位選択履修「心理学研究法Ⅱ」は専門選択科目A群とする。これにともない、卒業要件は下記のとおりとなる。

- ・共通基礎科目18単位以上選択履修(19単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)
- ・専門必修科目18単位必修
- ・専門選択必修科目2単位以上選択履修(4単位修得した場合は、2単位分を専門選択科目A群の単位数に含める)
- ・専門選択科目A群34単位以上選択履修(35単位以上修得した場合は、その分を専門選択科目B群の単位数に含める)
- ・専門選択科目B群52単位以上選択履修(共通基礎科目、専門選択科目A群で規定の単位数以上修得した単位はB群の単位数に含める)

(注3) 平成19・20年度の2・3年次編入学生はこの課程表(別表2-3)を適用する。